

富津市地域公共交通計画

2022 年度実施事業の評価

2023 年度事業計画（案）

富津市地域公共交通会議

2023 年 6 月 26 日

目次

富津市地域公共交通計画 2022年度実施事業の評価について	1
富津市地域公共交通計画 事業の進捗状況一覧	2
【事業1】市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編	3
【事業2】地域間幹線系統（路線バス富津線）の維持	4
【事業3】JR内房線の利用促進	5
【事業4】タクシーの利用促進	6
【事業5】交通空白地有償運送の利用促進	7
【事業6】利用しやすい駅舎・車両（バス・タクシー）整備	8
【事業7】キャッシュレス化の推進	9
【事業8】東京湾フェリーの利用促進	10
【事業9】高速バスの利用促進	11
【事業10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入	12
【事業11】スクールバス等の既存ストックの活用（輸送資源の活用）	13
【事業12】運行情報提供の充実	14
【事業13】公共交通への移動手段の転換に関する負担軽減	15
【事業14】商業施設・観光施設等との連携サービスの導入	16
【事業15】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施	
①路線バスの乗り方教室の開催	17
②ワークショップの開催	18
③公共交通ニュースの発行	19
【事業16】運転手の確保策の実施	20

富津市地域公共交通計画 2022 年度実施事業及び目標達成度の評価について

1 概要

富津市地域公共交通計画の PDCA サイクルの実行は、「富津市地域公共交通会議」において実施し、施策に係る全ての関係者が施策効果の検証結果を共有することとしていることから、2022 年度事業実施状況の評価と併せ、前回計画（平成 30 年 3 月策定）で定めた評価指標の目標達成状況を検証する。

2 2022 年度事業実施事業及び目標達成度の評価

(1) 評価方法

計画の目標値との比較により、事業の達成状況を検証する。

(2) 評価基準

評価	評価基準
達成	計画で定めた目標値を達成できたもの
ほぼ達成	目標値の達成には至らなかったものの、指標に対し9割以上達成したもの
未達成	上記以外のもの

■富津市地域公共交通計画 2022年度実施事業評価一覧

事業名	事業概要	実施主体						2022年度実施事業(概要)	前計画(H30.3策定)で定めた評価指標				目標達成状況
		高津市	千葉県	交通事業者	その他関係者	H27現状値	目標値		R4現状値				
【1】市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編	一部経路変更、ダイヤ見直し、バス停設置、循環バス可能性検討	○		○				市内バス路線の乗降調査、事業者ヒアリング 一部路線(戸原ダム線、竹岡線、湊雷津線)のダイヤ改正	29.6%	35%	23.9%	未達成	
【2】高校生の通学実態・ニーズに対応した路線バスの再編	通学経路の情報共有、登下校時間に合わせてダイヤ設定	○		○									
【3】JR内房線の利用促進	接続改善、ダイヤ改正情報共有 企画切符、周知PR、イベント	○	○	○				関係者間での情報共有 JRと連携した各種イベントの開催	23.9%	30%	29.5%	ほぼ達成	
【4】タクシーの利用促進	タクシーの利用促進	○		○				タクシー利用者満足度	48.5%	55%	41.4%	未達成	
【5】交通結節点の機能強化	乗継案内情報提供 乗継時間、運賃負担の検討	○	○	○				乗継のしやすさの市民の満足度	28.4%	35%	22.2%	未達成	
【6】利用しやすい駅舎・車両(バス・タクシー)整備	①駅舎(青堀駅)のバリアフリー化	○						交通結節点での機能強化の整備箇所数	-	10箇所	10箇所	達成	
	②利用しやすいバス・タクシー車両の導入			○	○			バス車両のバリアフリー化率 UDタクシー導入台数	22.2%	70% 2台以上	33.0% 3台	未達成 達成	
【7】交通系ICカードの導入推進	交通系ICカードの導入推進			○				路線バスICカード導入率	42.0%	100%	42.0%	未達成	
【8】東京湾フェリーの利用促進	割引サービス、イベント実施 フェリーターミナルの改修	○		○				商業施設等との連携による利用促進活動の導入件数	-	2件以上	2件	達成	
【9】高速バスの利用促進	停留所、駐車場等の整備 二次交通の導入	○		○				市内で運行する高速バスの便数 二次交通の導入件数	52便/日	156便/日 1件	158便/日 1件	達成	
【10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入	小・中学校の再配置に伴うスクールバスの有効活用	○		○				地域と連携した地域特性等に即した移動手段の確保数	-	1件以上	3件	達成	
	混乗化、間合い利用、統合の検討	○		○									
【11】運行情報提供の充実	公共交通マップ作成配布	○		○				公共交通マップの配布数	-	延22,000部	延28,320部	達成	
【12】公共交通への移動手段の転換に関する負担軽減	運転免許証自主返納者への優遇措置PR	○		○				運転免許証の自主返納件数	95件	200件	188件	ほぼ達成	
	マイ時刻表作成	○		○				商業施設等との連携による利用促進活動の導入件数(再掲)	-	2件以上	2件	達成	
【13】商業施設・観光施設等との連携サービスの導入	割引サービス、企画切符 おでかけモデルプラン作成	○		○				路線バス乗り方教室参加者数	-	延150人	延151人	達成	
	①路線バスの乗り方教室の開催	○		○									
【14】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施	②ワークショップの開催	○		○				ワークショップ参加者数	-	延90人	延193人	達成	
	③公共交通ニュースの発行	○		○				公共交通ニュース発行数	-	延10,000部	延61,037部	達成	
【15】	就職イベント開催 ハローワーク等との連携	○		○				運転手等確保策の実施回数	-	延4回	4回	達成	
【16】		○		○									

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業1】市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編

- 商業施設、医療機関等への一部経路変更とバス停の新設検討
- 通院や買い物実態に即したダイヤの見直し、鉄道と路線バスとの接続向上
- 青堀駅を起終点とした循環バスの可能性検討
- 運行効率化の検討、ルートや運行頻度の見直し（利用者減少傾向の路線）
- 市内高校通学者への対応（通学経路の情報共有、登下校時間を考慮したダイヤ）

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編	路線バス事業者・富津市	再編内容検討	→				
	路線バス事業者	PR活動		→			
	路線バス事業者	運行実施（順次）		→	→	→	→
高校生の通学実態・ニーズに対応した路線バスの再編	路線バス事業者・富津市	再編内容検討	→				
	路線バス事業者	運行実施（順次）		→	→	→	→
	高校	協議・調整（再編）	→				
評価指標	年間バス利用者数（富津線以外）：策定時 86,000人⇒目標値 86,000人						

2023年度実施事業

① 実施内容

地域公共交通計画策定時の調査及び集客力のある目的地への利用動向に基づき、一部路線の経路変更を検討する。

他の交通機関のダイヤ改正との調整を行い、接続向上を図る。

市内高校の生徒を対象にアンケート調査を実施し、通学実態に基づく路線バスの運行計画を検討し作成する。

※現行の路線に対し、大きな変更を伴う場合は、実証運行の計画を作成する。

② スケジュール

内容	年月	2023年										2024年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
運行計画検討に関する協議（随時）		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
（実証）運行計画の作成										→	→	→		
他の交通機関のダイヤ改正との調整										→	→	→		
市内高校生に対するアンケート					→									
アンケート分析					→	→	→							
分析結果に基づく運行計画作成								→	→	→				
運行計画決定											→	→		
運行開始に関する諸手続き													→	

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況) □達成 □ほぼ達成 ■未達成	<p>○路線バスの利用動向調査を行い、一部経路変更の可能性検討 →9月及び10月に市内バス路線の乗降調査を実施し、今後のバス事業の方向性について、市と事業者において協議を行った。</p> <p>○他の交通機関のダイヤ改正との調整による接続向上 →戸面原ダム線について、鉄道との乗継改善を目的としたダイヤ改正を実施(R4.4.16改正)した。</p> <p>また、竹岡線及び湊富津線については、運転手不足に対応するため、利用動向を踏まえ小学生の利用に配慮しつつ、減便を伴うダイヤ改正(R5.2.1改正)を実施した。</p>
前回計画における評価指標	バス利用者満足度： 2017年策定時 29.6%⇒目標値 35.0% 2022年現状値 23.9%

富津市地域公共交通計画 事業計画書(案)

【事業2】地域間幹線系統(路線バス富津線)の維持
○関係事業者、沿線自治体と利用しやすいダイヤの見直し
○路線情報(ダイヤ・運賃等)についての効果的な発信

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
地域間幹線系統(富津線)の維持	路線バス事業者	ダイヤの見直し	→	→	→	→	→
		路線情報の発信	→	→	→	→	→
	富津市	協議調整、周知広報	→	→	→	→	→
	沿線自治体	協議調整、周知広報	→	→	→	→	→
評価指標	年間バス利用者数(富津線)：策定時 147,000人⇒目標値 150,000人						

2023 年度実施事業

① 実施内容

千葉県バス対策地域協議会を通じ、関係事業者、沿線自治体と連携し、地域間幹線系統確保維持計画に基づき、利用者の動向把握に努め、利用しやすいダイヤへの見直しを検討する。

② スケジュール

内容	年月	2023年										2024年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
生産性向上の取組みに係る進捗確認		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
運行計画作成								→	→	→	→			
運行計画決定※1											→	→	→	→
運行開始に関する諸手続き														→

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業3】JR内房線の利用促進

- 鉄道とバスとの接続改善（より需要が高い乗継パターンから優先して実施）
- 鉄道の利用促進企画（駅からハイキング、企画切符の周知など）、各種イベントの開催など

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
利用促進活動の実施	鉄道事業者	イベント企画・開催	→					
	千葉県	イベント協力	→					
	富津市	イベント企画・協力	→					
評価指標	年間市内駅乗車人員：策定時 110万人⇒目標値 110万人							

2023年度実施事業

① 実施内容

関係者間で情報共有を図るとともに、利用促進活動について、市及び関係団体と連携し、イベントを企画・開催する。

② スケジュール

内容	年月	2023年										2024年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
定期的な情報共有（随時）		→												
利用促進企画（B. B. BASE イベント）		→						→						→
利用促進企画（鋸山貯蔵ワイン）							→							
利用促進企画（駅からハイキング）							→							

参考：前回計画における2022年度実施事業の評価

事業結果概要 （目標達成状況） <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 未達成	<p>○関係者間での情報共有 →鉄道の利用状況等について、市と鉄道事業者間で定期的な情報共有、意見交換を行った。</p> <p>○市及び関係団体と連携した利用促進活動の企画・開催 →「B. B. BASE 鹿野山」を開催し、6日間で253名が参加（竹岡発上り列車実績）した。同企画では、マスコットキャラクターによるおもてなしも行った。</p> <p>→10月から11月にかけて「鋸山貯蔵ワインと絶景を楽しもう」を浜金谷駅で開催し、3日間で64名が参加した。</p> <p>また、同時期に「駅からハイキング」として、浜金谷駅からの鋸山ハイキング（参加者582名）、竹岡-上総湊駅間のハイキング（参加者126名）、計2コースをそれぞれ3日間開催した。</p>
前回計画における評価指標	鉄道利用者満足度： 2017年策定時 23.9%⇒目標値 30.0% 2022年現状値（29.5%）

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業4】タクシーの利用促進

○タクシー運賃助成事業の継続実施

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
タクシー運賃助成事業	富津市・タクシー事業者	事業の継続実施	—————▶					
評価指標	タクシー運賃助成制度登録者数：策定時 2,065 人⇒目標値 2,500 人							

2023 年度実施事業

① 実施内容

運転免許証を持たない高齢者等を対象に、1回のタクシー乗車につき1人1,000円分まで助成する「タクシー運賃助成事業」について、引き続き広報紙や公共交通ニュース等を通じ制度周知を行い、タクシーの利用を促進する。

また、利用動向を分析するとともに、助成事業の利用方法や助成の範囲の改正を検討する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
タクシー運賃助成事業の申請受付		—————▶												
登録証・利用券の交付		—————▶												
制度周知		—————▶												
利用動向分析						————▶								
制度改正検討						————▶								
次年度利用券発行準備												————▶		

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況) <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	○タクシー運賃助成事業の制度周知及び利用促進 →前年度に引き続き、新型コロナワクチン接種に対応するため、ワクチン接種を目的とした移動の際は1回の乗車につき助成券を1人4枚(2,000円分)まで使用できる特例を継続したほか、接種希望者への追加交付(8枚)を実施した。 2022年度末の利用登録者数は2,322人で、うち、実利用者数は1,412人(60.8%)、延べ利用枚数は37,989枚であった。
前回計画における評価指標	タクシー利用者満足度： 2017年策定時 48.5%⇒目標値 55.0% 2022年現状値(41.4%)

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業5】交通空白地有償運送の利用促進

- 定期的な運行内容の見直しや周知広報による利用促進（ぷちバスわだち）
- 利用促進と課題の整理を行い本格運行への移行に向けた取組み（峰タク）

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
運行を通じた 運行内容の 見直し	NPO 法人わだち	運行内容見直し(随時)	→					
	NPO 法人	実証運行・課題整理	→					
	峰上交通	本格運行			→			
	富津市	協議調整	→					
評価指標	ぷちバスわだち年間利用者数：策定時 800 人⇒目標値 1,000 人							

2023 年度実施事業

① 実施内容

竹岡地区交通空白地有償運送（ぷちバスわだち）については、引き続き、利用動向を注視しつつ、事業者と共に必要に応じた運行内容の見直しを行い、また、地域の医療・商業施設と連携し、より利便性の高い運行方法を検討する。

実証運行中の峰上地区交通空白地有償運送事業（峰タク）については、利用動向の分析及び課題整理を行い次年度以降の本格運行への移行の可否を判断する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年												2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
周知広報による利用促進（共通）		→														
国庫補助金認定申請・評価（わだち）			→												→	
実証運行の実施（峰タク）		→														
利用動向分析及び課題整理（峰タク）																
本格運行移行の判断（峰タク）																→
地域公共交通計画の変更手続き（※本格運行へ移行決定の場合）																→

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業6】利用しやすい駅舎・車両（バス・タクシー）整備

- 駅の運営手法の研究
- 利用しやすいバス・タクシー車両の導入

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
駅舎の機能向上	鉄道事業者	運営手法の研究	→					
	富津市	情報収集・協議	→					
利用しやすいバス・タクシー車両の導入	路線バス事業者	更新検討・順次導入	→					
	タクシー事業者	更新検討・順次導入	→					
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・駅舎の快適さ満足度：策定時 34.3%⇒目標値 40% ・バス車両のバリアフリー化率：策定時 33%⇒目標値 50% ・UD タクシー導入台数：策定時 3 台⇒目標値 5 台 							

2023 年度実施事業

① 実施内容

市内駅における運営手法について、既導入事例等を参考に調査研究する。

また、路線バス・タクシー事業者においては、車両の更新時期等に合わせて低床バス車両、ユニバーサルデザインタクシー（以下「UD タクシー」という。）を順次導入する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市内駅における運営手法の研究		→												
走行距離等に基づく車両の更新に伴う低床バス車両・UD タクシー導入		→												

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 （目標達成状況） <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	<ul style="list-style-type: none"> ○市内各駅における二次交通情報の発信 →市で作成した二次交通に関する掲示物を市内 6 駅に掲示し、情報発信を行った。 ○低床バス車両、UD タクシーの順次導入 →低床バス車両については、新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な減収のため、購入を控えた。 UD タクシーについては、富津市を営業圏域とするタクシー会社において、これまでに 3 台が配車されている。
前回計画における評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・乗継のしやすさの満足度（再掲）： 2017 年 28.4%⇒目標値 35.0% 2022 年現状値 22.2% ・バス車両のバリアフリー化率： 2017 年策定時 22.2%⇒目標値 70% 2022 年現状値 33% ・UD タクシー導入台数： 2017 年策定時 (-) ⇒目標値 2 台 2022 年現状値 3 台

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業7】キャッシュレス化の推進

○市域内を運行する交通機関のキャッシュレスシステムの導入推進

※鉄道、フェリー、高速バス、路線バス2路線（富津線、イオンモール富津線）は導入済

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
キャッシュレス決済の導入推進	路線バス事業者	導入計画検討	→					→
		順次導入	→					→
評価指標	キャッシュレス決済導入率：策定時 42%⇒目標値 50%							

2023 年度実施事業

① 実施内容

交通系 IC カード未導入のバス路線において、低コストで使い勝手の良いキャッシュレスシステムの導入を検討する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
キャッシュレスシステムの導入検討		→												

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況) <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	○IC カード導入の準備 →市内を運行する路線バス全車両への IC カード（パスモ）の機器更新を 2020 年に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な減収のため、機器更新を先送りしている。
前回計画における評価指標	路線バス IC カード導入率： 2017 年策定時 42%⇒目標値 100% 2022 年現状値 42%

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業8】東京湾フェリーの利用促進

○割引サービス・イベントの開催 ○二次交通の改善

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
割引サービス・ イベントの開催	フェリー事業者	イベント企画・開催	→	→	→	→	→
	富津市	協議・調整(企画)、協力	→	→	→	→	→
二次交通の 改善	フェリー事業者	施設計画の検討	→	→	→	→	→
	バス事業者	ダイヤ調整の検討	→	→	→	→	→
評価指標	・商業施設等との連携による利用促進活動の導入件数：策定時 2件⇒目標値 3件以上 ・乗継のしやすさの市民の満足度：策定時 22.2%⇒目標値 25%						

2023 年度実施事業

① 実施内容

- ・観光クルーズ（鋸山と富津・鋸南の歴史を辿る特別クルーズ）の開拓
- ・JR内房線や路線バスなど公共交通機関を活用した観光ツアー造成
- ・乗船セット券キャンペーンの実施

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
鋸山・鋸南特別クルーズ					→				→						
乗船セット券キャンペーン実施					→	→									

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 （目標達成状況） <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 未達成	○鴨川シーワールドセット券の発売 →3月に実施 前年 138 枚から当年 167 枚（121%） その他、ベイサイド金谷宿泊遊覧パックを新たに実施した。 ○運航ダイヤ改正 →コロナ禍により 2023 年 1 月以降平日減便ダイヤ運航とした。 ○公共交通機関を用いた各種ツアーの実施 →コロナ禍によりツアーはほぼ実施できなかった。
前回計画における評価指標	商業施設等との連携による利用促進活動の導入件数 : 2017 年策定時 (-) ⇒目標値 2 件以上 2022 年現状値 3 件

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業9】高速バスの利用促進

- 周知広報活動による利用促進
- カーシェアリングとの連携（富津浅間山バスストップ）
- 待合環境の改善

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
周知広報	富津市	周知PR活動	→					
	高速バス事業者	周知PR活動	→					
二次交通の利用促進	富津市	検討・調整	→					
	カーシェアリング事業者など	検討・調整	→					
		周知PR・実施	→					
待合環境の改善	富津市	協議・調整	→					
	高速バス事業者	協議・調整	→					
評価指標	・高速バスの利用者数：策定時 3万人⇒目標値 4万人 ・二次交通の導入件数：策定時 1件⇒目標値 1件							

2023年度実施事業

① 実施内容

市ホームページ、SNS、市広報紙、公共交通ニュース等を通じ、無料駐車場を活用したパークアンドライドを含め高速バス等の利用を促す周知PRを行う。

富津浅間山バスストップの二次交通としてカーシェアを活用した利用促進策を検討する。

② スケジュール

内容	年月	2023年												2024年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
高速バス等の利用を促す周知PR		→														
カーシェアと連携した利用促進		→														
待合環境改善検討		→														

参考：前回計画における2022年度実施事業の評価

事業結果概要 （目標達成状況） ■達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 未達成	○各種周知媒体を通じた高速バス等の利用を促す周知PR →「千葉館山線（南総里見号）」の東京湾フェリー（鋸山）への乗入れ開始に伴うダイヤ改正（R4.9.1改正）や、バスターミナル東京八重洲のオープンに伴う「君津東京線」のダイヤ改正（R4.9.17改正）、富津浅間山バスストップの利用を促す周知を市広報紙、公共交通ニュース、交通事業者のホームページ等により実施した。
前回計画における評価指標	・市内で発着する高速バスの便数：2017年策定時 52便/日⇒目標値 156便/日 2022年現状値 158便/日 ・二次交通の導入件数：2017年策定時（-）⇒目標値 1件 2022年現状値 1件

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入

- 交通空白地域又はこれに準ずる地域におけるコミュニティバス、乗合タクシー、デマンド型交通などの運行（交通事業者に委託）及び自家用車有償運送の導入
- 運行効率化に資する情報技術の活用可能性の検討

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入	富津市	下記地域活動の支援	→					
		導入基準改訂(随時)	→					
		補助金交付	→					
	地域	組織づくり、地域の実情等に即した移動手段・内容の検討	→					
		運行計画決定・実施	→					
	路線バス・タクシー事業者	協議・調整	→					
	運行実施	→						
評価指標	地域と連携した地域特性等に即した移動手段の確保数：策定時 3 件⇒目標値 4 件							

2023 年度実施事業

① 実施内容

新たな地域から相談があった場合は、制度概要やニーズ調査の手法などの情報提供を行い、検討の初期段階から支援する。

※既に交通空白地有償運送を開始している竹岡地区及び峰上地区については、【事業 5】により事業を進める。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
地域団体の募集（随時）		→												
地域団体との協議（随時）		→												
補助金申請（随時）		→												

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況) ■達成 □ほぼ達成 □未達成	<p>○竹岡地区交通空白地有償運送事業について、より地域の移動ニーズに合った改善への取組み</p> <p>→5月に運営法人による住民向け報告会が開催され、現状について報告し、併せて住民との意見交換と利用の呼びかけを行った。</p> <p>○峰上地区における新たな移動手段の実証運行開始に向けた地域団体及び交通事業者等との協議</p> <p>→地域団体、関係交通事業者との協議を重ね、実証運行計画を定め、地域公共交通会議での協議を経て、12月13日からNPO法人峰上交通により予約制デマンド型の自家用有償旅客運送(交通空白地有償運送)として、実証運行が開始された。</p>
前回計画における評価指標	<p>地域と連携した地域特性等に即した移動手段の確保数</p> <p>: 2017年策定時(-) ⇒目標値1件以上 2022年現状値3件</p>

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 11】スクールバス等の既存ストックの活用（輸送資源の活用）

- スクールバスの活用方法（混乗化、間合い利用、統合）の検討
- 民間企業等が保有する様々な輸送資源の活用可能性検討

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
スクールバス等の有効活用	富津市	協議・調整（有効活用）	→				
	スクールバス等	協議・調整	→				
	運行事業者	運行実施			→		
評価指標	地域と連携した地域特性等に即した移動手段の確保数：策定時 3 件⇒目標値 4 件（再掲）						

2023 年度実施事業

① 実施内容

【事業 10】と関連し、地域にとって必要な移動手段を研究する中で、交通空白地又はこれに準ずる地域における新たな移動手段としてスクールバスを有効活用する可能性を探り、教育委員会と調整を図りつつ、必要に応じスクールバス運行事業者と共に検討を進める。

② スケジュール

内容	年月	2023 年												2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
地域団体との協議検討【事業 10】		→														
教育委員会との調整		→														
スクールバス運行事業者との協議		→														

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 （目標達成状況） <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	○2020 年 4 月に統合された市内小中学校に通学する児童・生徒の通学負担軽減を目的としたスクールバスの運行 →スクールバスの有効活用（混乗化、間合い利用、統合）については、計画期間内での実施は困難と判断した。
前回計画における評価指標	地域と連携した地域特性等に即した移動手段の確保数 ：2017 年策定時（-）⇒目標値 1 件以上 2022 年現状値 3 件

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 12】運行情報提供の充実

- 公共交通総合マップの作成・配布
- 駅等の交通結節点における各交通機関の乗継案内

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
公共交通総合マップの作成・配布	富津市	情報検討、マップ作成・配布	→				
		周知 PR（継続実施）		→	→	→	→
	交通事業者	協議・調整	→				
掲示物の設置	富津市	随時更新		→	→	→	→
評価指標	公共交通総合マップの配布数：目標値延 10,000 部						

2023 年度実施事業

① 実施内容

公共交通マップ修正版について、各交通機関の時刻表等の運行情報をスマートフォンなどで容易に閲覧できるよう QR コードを配した仕様にて更新し、市内公共施設や各駅等へ備え付けるほか、高齢者向けの配付策を実施する。

駅等の交通結節点におけるバス・タクシーなど二次交通に係る乗換案内表示を引き続き掲示し、ダイヤ改正等に合わせ随時更新する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市 HP 等での周知 PR		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
要修正項目の確認										→	→			
修正したマップの作成											→	→		
施設等で配布												→	→	

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況) ■達成 □ほぼ達成 □未達成	○公共交通マップの修正、駅等への備え付け、市ホームページでの周知 PR →「ぷちバスわだち」の運行ルート掲載など、2023 年 1 月現在で改定を行った公共交通マップを 3,000 部作成し、市内の公共施設、各駅、商業施設等へ備え付けたほか、富津警察署では、運転免許証の自主返納者へ配布を行った。 参考：公共交通マップの配布数 累計配布数 28,320 部 2018 年 19,300 部 2019 年 480 部 2020 年 2,925 部 2021 年 2,795 部 2022 年 2,820 部
前回計画における評価指標	公共交通総合マップの配布数： 2017 年策定時延 (-) ⇒ 目標値延 22,000 部 2022 年現状値延 28,320 部

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 13】公共交通への移動手段の転換に関する負担軽減

- 高齢者運転免許自主返納者への優遇措置に対する周知 PR
- マイ時刻表の作成支援
- 新たな移動手段とバス路線の連携促進

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
自主運転免許返納者に対する負担軽減	富津市	周知 PR	→					→
	交通事業者	協議・調整、実施	→					→
	富津警察署	自主返納者への案内	→					→
マイ時刻表の作成	富津市	マイ時刻表作成(随時)	→					→
評価指標	運転免許証の自主返納件数：策定時 188 件⇒目標値 200 件							

2023 年度実施事業

① 実施内容

引き続き、富津警察署とも連携し、運転免許証自主返納者を中心とする助成対象者に、タクシー運賃助成事業を PR する。

また、「マイ時刻表」の作成支援を行うとともに、市広報紙等で周知を図る。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
タクシー運賃助成事業の PR		→												
マイ時刻表の作成支援		→												
マイ時刻表の周知		→												

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況) <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 未達成	<p>○【事業 4】タクシーの利用促進と関連し、免許返納者に向けたタクシー運賃助成事業等の PR →市広報紙、公共交通ニュース等の周知媒体のほか、富津警察署とも連携し、免許返納者に向けたタクシー運賃助成制度の PR を実施した。</p> <p>○「マイ時刻表」の作成支援 →申込者の移動ニーズに合わせて、利用したいバス停留所、駅、時刻等を記載した「マイ時刻表」の作成支援を行い、3 人の申込者に対し、12 件の作成を行った。</p>
前回計画における評価指標	運転免許証の自主返納件数： 2017 年策定時 95 件⇒目標値 200 件 2022 年現状値 188 件

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 14】商業施設・観光施設等との連携サービスの導入

○割引サービス・企画切符等の導入検討 ○おでかけモデルプランの作成

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
割引サービス・ 企画切符等の 導入	路線バス事業者 ・企業	企画内容検討	→				
		実施			→	→	→
	観光協会	周知 PR			→	→	→
おでかけモデル プランの作成	富津市 ・観光協会	プラン検討、作成	→				
		周知 PR		→	→	→	→
評価指標	商業施設等との連携による利用促進活動の導入件数（再掲） ：計画策定時 2 件⇒目標値 3 件以上						

2023 年度実施計画

① 実施内容

東京湾フェリー＋バス＋鴨川シーワールドのセット券を継続販売し、よりお得な「サンキュー！キャンペーン」の実施を検討する。

観光協会と連携し、公共交通を使ったおでかけモデルプランを更新する。プランは観光協会の HP や SNS 等より公表する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年												2024 年			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
新たな企画乗車券の検討		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
交通機関・各施設の企画券内容調整		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
おでかけモデルプラン更新					→	→	→										
プランの公表								→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

参考：前回計画における 2022 年度実施事業

事業結果概要 (目標達成状況) ■達成 □概ね達成 □未達成	○割引サービス・企画切符等の販売 →フェリー乗船券＋バス＋鴨川シーワールドのセット券「サンキュー！キャンペーン」を実施した。 ○おでかけモデルプランの再募集 →新型コロナウイルス感染症の状況推移を見極めて募集する予定であったが、実施困難と判断した。
前回計画における評価指標	商業施設等との連携による利用促進活動の導入件数（再掲）： 2017 年策定時（-）⇒目標値 2 件以上 2022 年現状値 2 件

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 15-①】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○路線バスの乗り方教室の開催（小・中学生、高齢者）

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
路線バスの乗り方 教室の開催	富津市・ 路線バス事業者	企画内容検討・調整	→				
		実施		→	→	→	→
	地域	参加					→
評価指標	路線バスの乗り方教室参加者数：目標値延 150 人						

2023 年実施事業

① 実施内容

環小学校の児童を対象に、路線バスの実車を用いたバスの乗車体験等を行うとともに、富津市の公共交通に関する基本的な内容の学習を行う。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年				
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
実施場所・日程調整			→													
教室の内容検討・当日資料案作成								→	→							
教室の内容決定									→							
教室の実施										→						

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況)	○小学生を対象にした路線バスの乗り方教室の開催 →新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催見送りとした。
■達成	参考：路線バスの乗り方教室参加者数 累計 151 人
□ほぼ達成	2018 年度 43 人（竹岡小）、2019 年度 62 人（佐貫小）
□未達成	2021 年度 46 人（富津小）
前回計画における評価指標	路線バス乗り方教室参加者数： 2017 年策定時（-）⇒目標値延 150 人 2022 年現状値延 151 人

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 15-②】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○ワークショップの開催

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
ワークショップの開催	富津市	ワークショップ開催	→					
	地域	参加	→					
評価指標	ワークショップの参加者数：目標値延 100 人							

2023 年度実施事業

① 実施内容

【事業 10】と関連し、地域住民主体による地域特性等に即した移動手段の確保に向けたワークショップを開催する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実施場所・日程調整					→									
WS 内容検討・資料案作成							→							
随時実施（1～2 回程度）											→			
WS 参加者アンケート実施・分析												→		

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況) ■達成 □ほぼ達成 □未達成	○地域主体による地域特性に即した移動手段の確保に向けたワークショップの開催 →峰上地区において、新たな移動手段の実証運行開始に向け、運行内容を具体化するための検討会を開催した。 参考：ワークショップの参加者数 累計延 193 人 2018 年度 20 人（2 回）、2020 年度 20 人（1 回） 2021 年度 31 人（2 回）、2022 年度 122 人（8 回）
前回計画における評価指標	ワークショップ参加者数： 2017 年策定時(-) ⇒目標値延 90 人 2022 年現状値延 193 人

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 15-③】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○公共交通ニュースの発行

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027	
公共交通	富津市	作成、周知	→					
ニュースの発行	交通事業者	情報提供等の協力	→					
評価指標	公共交通ニュース発行数：目標値延 40,000 部							

2023 年度実施事業

① 実施内容

引き続き、公共交通に関する情報を掲載した公共交通ニュースを随時発行し、自治会回覧や市ホームページ等により情報発信する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
原稿の作成		→												
回覧及び市 HP 掲載		→												

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 （目標達成状況） <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 未達成	<p>○各種公共交通に関する情報を掲載した公共交通ニュースの発行を通じた情報発信</p> <p>→公共交通ニュースを7回発行し、自治会回覧や市ホームページへの掲載を通じ、各種公共交通に関する情報発信を実施した。</p> <p>参考：公共交通ニュースの発行数 累計 61,037 部 2018年度 5回 9,735 部、2019年度 5回 9,610 部、 2020年度 7回 13,629 部、2021年度 7回 13,671 部、 2022年度 7回 14,392 部</p>
前回計画における評価指標	公共交通ニュース発行数： 2017年策定時（-）⇒目標値延 10,000 部 2022年現状値延 61,037 部

富津市地域公共交通計画 事業計画書（案）

【事業 16】運転手の確保策の実施

- バス・タクシー運転手等を対象とした就職イベントの開催
- 従業員の二種免許取得費用に関する補助制度の検討

■実施主体とスケジュール

事業	実施主体	実施項目	2023	2024	2025	2026	2027
バス・タクシー運転手の確保策の実施 ・運転手就職イベント開催等	路線バス・タクシー事業者	協議・調整	→				
		就職イベント等参加		→	→	→	→
	ハローワーク	就職イベント開催	→	→	→	→	→
	富津市	就職イベント企画調整	→	→	→	→	→
二種免許の取得支援	富津市	制度設計	→				
		実施		→	→	→	→
評価指標	運転手等確保策の実施回数：目標値延4回						

2023 年度実施事業

① 実施内容

市内公共交通を担う人材を確保するため、ハローワーク、交通事業者、隣接市等と連携した就職イベントを開催する。

また、市内公共交通事業者の人材確保や人材育成を支援するため、従業員の二種免許取得費用に関する補助制度を策定する。

② スケジュール

内容	年月	2023 年										2024 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
新聞等広告媒体での求人掲載		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
就職イベントに関する関係者調整					→	→	→	→	→	→	→			
就職イベントの実施												→	→	
二種免許の取得支援制度検討				→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
二種免許の取得支援制度策定												→	→	→

参考：前回計画における 2022 年度実施事業の評価

事業結果概要 (目標達成状況) ■達成 □ほぼ達成 □未達成	○ハローワーク、交通事業者、隣接自治体と連携した運転手を確保するための就職イベントの開催 →2023 年 2 月に市内の商業施設にて、ハローワークの主催により本市及び君津市内で運行するバス・タクシー事業者への就職に特化した「運転のお仕事説明面接会」を開催し、6 社が参加した。求職者 15 名が会場を訪れ、延べ面談件数は 26 件であった。採用者はいなかったものの、参加事業者からは引き続き実施を望む意見が多い。
前回計画における評価指標	運転手確保策の実施回数： 2017 年策定時 (-) ⇒ 目標値延 4 回 2022 年現状値延 4 回